

大阪市立

市岡小学校



所在地 〒552-0012 港区市岡3丁目2番24号

TEL 06-6571-0550 06-6571-0530

FAX 06-6572-2528

校長名 武中 大輔（たけなか だいすけ）



学校の紹介・校長メッセージ

本校は、港区で一番歴史と伝統のある小学校です。日々の教育活動と生活指導、集団育成を通して、学力・体力とともに自己肯定感・自己有用感の向上を図っています。また、学校教育目標として「自尊心・向上心・自立心」を掲げ、その重点目標として「主体的に学び、活動する子ども

も育てる」を目指しています。具体的には、「人を大切にする心」「確かな学力」「健康な体」を育むことと「保護者・地域との連携」を柱に教育活動を推進していきます。そして令和8年度は、「目指す子ども像」として、次の4つを目標にします。

- い 命を大切にする子ども（多様性の尊重・共生）
- ち 力いっぱいやり抜く子ども（学びに向かう力）
- お 大きな夢をもつ子ども（キャリア形成）
- か 考えて行動できる子ども（思考力・判断力・表現力）

市岡地域の皆さんや、保護者の皆さんは、学校教育に対してとても協力的です。様々な活動を通し、子どもたちの健全育成のために、熱心に支援していただいています。

また、登下校時の見守り活動に登録いただいている方が100名程度おられ、毎日子どもたちの安全を見守ってくださっています。

運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

（小学校学力経年調査における）

- 「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。
- 「自分には、よいところがありますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

（小学校学力経年調査における）

- 国語の学力に課題の見られる児童の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より2ポイント減少させる。
- 算数の学力に課題の見られる児童の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より2ポイント減少させる。
- 「理科の勉強は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。
- 「外国語（英語）の勉強は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を73%以上にする。

- 「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を68%以上にする

【学びを支える教育環境の充実】

- 小学校学力経年調査における「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を80%以上とする。
- 校内児童アンケートの「読書は好きですか」という質問に対し、肯定的な回答（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」）をする児童の割合を70%以上にする。

●令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状

平均正答率(%)		
国語	算数	理科
56	49	47

国語科について、すべての領域において大阪市平均及び全国平均を下回る結果となりました。文章の構成の工夫を説明したものを選択する問題について、大阪市平均及び全国平均を大きく上回りました。記述式や短答式問題については、無答の割合が高い傾向にあります。

算数について、すべての領域において大阪市平均及び全国平均を下回る結果となりました。評価の観点別にみると、思考・判断・表現を問う問題について課題がみられ、知識・技能を問う問題については、やや課題がみられます。

理科について、すべての領域において大阪市平均及び全国平均を下回る結果となりました。問題形式でみると、記述式について正答率が高く、電気の回路について問う問題については大阪市平均を上回る結果となりました。

令和8年度は国語科を研究教科に設定し、スクールアドバイザーの助言も受けながら課題解決をめざして取組を進めます。

●令和7年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から明らかになった現状

項目	握力(kg)	上体起こし(回数)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回数)	20mシャトルラン(回数)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点
男子	17.50	18.71	37.95	37.14	35.86	9.59	148.33	24.10	52.33
女子	17.00	16.17	41.73	31.36	22.82	10.08	139.83	10.73	48.80

講堂の新築と運動場の拡張により運動環境が改善されました。スポーツ集会等の取組や地域クラブに所属する児童の活躍もあり、男子のソフトボール投げや男女の基礎筋力・柔軟性は平均を上回っています。

一方で、男子の瞬発力・持久力種目や女子の体力合計点は

平均を下回り、全身の運動能力に課題が残ります。また、運動が好きな児童は多いものの、週の運動時間が60分未満の児童が女子で4割に上るなど二極化が続いており、令和8年度は全員の体力の底上げをめざします。

各学年の取り組み

1年生「朝顔を植えよう」



▲地域の皆さんと一緒に朝顔の種を鉢に植えました。

2年生「港図書館見学」



▲生活科の学習で、図書館の見学に行きました。

3年生「春の生き物さがし」



▲学校近くにある公園で、春の生き物をさがしました。

4年生「ボッチャ体験」



▲「愛ボッチャ協会」協力のもと、ボッチャ体験を行いました。

5年生「落語ワークショップ」



▲本校の保護者でもある、プロの落語家の桂福丸さんを招き、ネタ作りから話し方まで教えていただきました。

6年生「小中学学習連携」



▲港南中学校から週に1回ずつ、体育と英語の先生に来てもらい、授業を行っています。

日常的な取り組み



▲毎週木曜日の集会では、1～6年生で編成される「さわやか班」でたて割り活動を行っています。さわやか班が活躍する場として、「わいわいフェスティバル」と「たて割り遠足」を隔年で実施します。



▲本年度も、文部科学省から算数と理科の専科教員が配置され、授業を行っています。

(写真は令和6年度のものを含みます。)